

過疎地等における 物流用ドローンポートシステム 利用ガイドライン(案)について

ブルーイノベーション株式会社
国立大学法人 東京大学



1. 本ガイドライン作成の意義・目的

1)「過疎地等における物流用ドローンポートシステム利用ガイドライン」とは過疎地等における無人航空機を活用した物流を実施する際の、物流用ドローンポートの利用方法を整理したものの。

2) 本ガイドライン作成の意義・目的

無人航空機を活用した安全な物流を実現する為には、効果的なシステムの開発のみならず、安全な利用方法の策定・周知が不可欠である。とりわけ、昨今、無人航空機による事故が増えつつあることから、物流用ドローンポートシステムを安全に利用する為の要件に加え、無人航空機を活用した物流を実現する為に必要な運用上の諸事項について本ガイドラインにて規定する。

2. 目次案

1. はじめに
物流用ドローンポートの意義・目的など
2. 物流用ドローンポートシステム概要
システムの機能など
3. 物流用ドローンポートシステム利用条件
システムに接続する為の機体に対する条件や天候等の環境条件など
4. 物流用ドローンポートシステム利用方法
機体とモジュールの接続やドローンポートPCの利用方法など
5. 飛行経路の設定
飛行経路を設定するにあたっての考え方、関係各所への申請など
6. 物流における機体運用
実際に飛行させる場合の運用時の注意点など
7. 事故発生時の対応
事故が発生した際の対応方法など
8. リスクアセスメントの実施
飛行前に実施するリスクアセスメントの方式、考え方など